

令和6年度 特定健康診査等費・厚生事業費計画書

※ 記載している年齢は、いずれも令和6年度末現在の年齢です。

【特定健康診査等費】

事業別	事業名	事業内容	備考
特定健康診査等	① 特定健康診査費	40歳以上75歳未満の被扶養者、任意継続組合員及びその被扶養者を対象とする特定健康診査を指定医療機関で実施。 本部からの配分 1,830 人分 所要額 20,130,000 円	自己負担金なし R5年度 1,780 人 19,580,000 円
	② 詳細な健診項目	40歳以上75歳未満の組合員の詳細な健診項目（眼底検査、血清クレアチニン検査）を指定医療機関で実施。 本部からの配分 3,436 人分 所要額 2,344,000 円	自己負担金なし R5年度 3,650 人 2,389,000 円
	③ 特定健康診査事務費	特定健康診査実施に係る事務費 本部からの配分 所要額 4,767,000 円	R5年度 4,409,000 円
	④ 特定保健指導	動機付け支援及び積極的支援に該当した者を対象に指定医療機関で実施。 本部からの配分 1,000 人分 所要額 27,478,000 円	自己負担金なし R5年度 1,035 人 24,795,000 円
	⑤ 特定保健指導事務費	特定保健指導実施に係る事務費 本部からの配分 所要額 1,674,000 円	R5年度 1,251,000 円
	⑥ 宿泊ドック	47歳、54歳及び60歳の組合員を対象に東北中央病院で実施。 予定人員 330 人 所要額 24,338,000 円	自己負担金 15,000 円 R5年度 350 人 25,836,000 円
	⑦ 一日ドック	27歳、32歳、44歳、47歳、52歳、54歳、56歳、58歳、60歳、62歳及び64歳の組合員を対象に県内17健診機関で実施。 予定人員 1,800 人 所要額 58,379,000 円	自己負担金 8,000 円 R5年度 2,270 人 73,867,000 円
	⑧ 一日ドック（強化年齢） 【新規事業】	37歳、41歳、50歳の組合員を対象に自己負担金を引き下げ、県内17健診機関で実施。 予定人員 720 人 所要額 26,537,000 円	自己負担金 3,500 円 R5年度 0 人 0 円

【厚生事業費】

事業別	事業名	事業内容	備考
健 診 事 業	⑨ ヤングヘルスク チェック	24歳、27歳、30歳、32歳、34歳、 37歳及び39歳の組合員を対象に県内14健 診機関で実施。 予 定 人 員 400 人 所 要 額 5,402,000 円	自己負担金 500 円 R5年度 400 人 5,346,000 円
	⑩ 脳 検 診	40歳、46歳、51歳、55歳、59歳及 び63歳の組合員を対象に県内11検診機関で 実施。 予 定 人 員 850 人 所 要 額 18,106,000 円	自己負担金 5,000 円 R5年度 900 人 19,146,000 円
	⑪ 乳 がん 検 診	40歳以上の女性組合員を対象に県内15検 診機関で実施。 予 定 人 員 2,350 人 所 要 額 13,235,000 円	自己負担金 500 円 R5年度 3,000 人 16,825,000 円
	⑫ 乳腺超音波検診 【新規事業】	40歳未満の女性組合員を対象に県内9検診 機関で実施。 予 定 人 員 800 人 所 要 額 4,099,000 円	自己負担金 500 円 R5年度 0 人 0 円
	⑬ 子宮がん検診	女性組合員を対象に県内13検診機関で実施。 予 定 人 員 3,000 人 所 要 額 14,937,000 円	自己負担金 500 円 R5年度 3,100 人 15,428,000 円
	⑭ 大腸がん検診	40歳以上の組合員を対象に県内13検診機 関で実施。 予 定 人 員 3,400 人 所 要 額 6,545,000 円	自己負担金 なし R5年度 3,500 人 6,665,000 円
	⑮ 歯 科 健 診	25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、 50歳、55歳、60歳及び65歳の組合員を 対象に県内健診機関で実施。 予 定 人 員 600 人 所 要 額 2,880,000 円	自己負担金 なし R5年度 800 人 3,760,000 円
	⑯ 被 扶 養 者 一 日 ド ッ ク	30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、 55歳、60歳、65歳及び70歳の被扶養者 を対象に県内17健診機関で実施。 予 定 人 員 140 人 所 要 額 3,606,000 円	自己負担金 8,000 円 R5年度 170 人 4,288,000 円
	⑰ 健 診 等 事 務 費	健診事業に係る事務費 所 要 額 1,535,000 円	R5年度 1,000,000 円

事業別	事業名	事業内容	備考	
健康づくり事業	⑱	へるすあっぷ ヘルスマーナ 【事業廃止】	心とからだの健康づくりについて啓発するための学習動画等を配信する。 →ヘルスリテラシー普及事業へシフトする。 ・所要額 0円	R5年度 2回 (オンライン) 1,980,000円
	⑲	メンタルヘルス相談事業 メンタルクリニック相談事業(旧こころの健康相談)	組合員等の心の健康の保持増進を支援するため個別の面接相談を精神科クリニックで実施する。 ・相談員 県内の精神科医 ・場所 青森市・弘前市・八戸市 ・所要額 24人 159,000円	R5年度 24人 159,000円
	⑳	メンタルヘルス相談事業 【新規事業】	公認心理師(臨床心理士)等専門家によるメンタルヘルス相談事業 組合員等が気軽に専門家によるメンタルヘルス相談が受けられるような相談の機会を設け、メンタルヘルスの保持増進を支援する。 ・所要額 110人 1,870,000円	R5年度 0円
	㉑	メンタルヘルス相談事業 産業カウンセラー派遣事業	組合員が、職場にてメンタルヘルスに関する相談を気軽に受けることができるよう、産業カウンセラーを派遣し、組合員のメンタルヘルスの保持増進を支援する。 ・所要額 25回 1,610,000円	R5年度 25回 1,983,000円
	㉒	管理監督者等研修会 メンタルヘルス編	管理監督者等が、職員の心の健康づくりに関する知識及び技術を身につけることにより、職場の心の健康の保持増進を支援する。 ・対象者 各所属所の管理監督者等(校長・教頭・事務長・課長・所長等) ・場所 青森市・八戸市 ・所要額 2回 662,000円	R5年度 2回 489,000円
	㉓	管理監督者等研修会 生活習慣病予防編 【新規事業】	管理監督者等が、職員のからだの健康づくりに関する知識及び技術を身につけることにより、職場のからだの健康の保持増進を支援する。 ・対象者 各所属所の管理監督者等(校長・教頭・事務長・課長・所長等) ・場所 青森市・八戸市 ・所要額 2回 520,000円	R5年度 0円
	㉔	ヘルスチェックWEB事業 【事業廃止】	パソコンや携帯電話を利用し、気軽にストレスチェックや健康チェックを行うことにより、健康保持増進を支援する。 →支部単独での実施は終了し、本部の心の健康チェックの活用を促す。 ・所要額 0円	R5年度 168,000円
	㉕	歩こう歩けば コンペ2024	歩くことにより、組合員の運動不足の解消及び運動習慣のきっかけをつくり、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を予防し健康の保持増進を支援する。 ・所要額 3,000人 4,140,000円	R5年度 3,180人 6,646,000円
	㉖	がん検診コール・リコール事業	がん検診受診者で、精密検査未受診者に対し繰り返し個別の受診勧奨を行うことにより、がんの早期発見と早期治療を促す。 ・所要額 144人 156,000円	R5年度 115人 130,000円
	㉗	QOL健診	QOL(生活の質)の維持向上のための健康測定・健康教育及びフォローアップを行うことにより疾病を予防し、健康の保持増進を支援する。 ・所要額 6回 2,816,000円	R5年度 5回 2,805,000円

事業別		事業名	事業内容	備考
健康づくり事業	⑳	復職支援プログラム	休養編 病気休暇及び休職している組合員の不安を軽減し、復職までの見通しが立つよう支援する。 (対面、オンライン開催) ・所要額 60人 260,000円	R5年度 60人 380,000円
	㉑	復職支援プログラム	職場復帰編 復職・復帰訓練が近づいた組合員に復職支援プログラムを提供することにより、スムーズに職場復帰できるよう支援する。 ・所要額 36人 2,088,000円	R5年度 36人 2,383,000円
	㉒	職場の健康教育	各所属所や組合員で構成される団体が企画立案する健康づくりのための研修会等の健康教育を支援することにより、組合員の心身の健康の保持増進を促進する。 ・所要額 40回 800,000円	R5年度 40回 800,000円
	㉓	教職員のストレスチェック事業 【事業廃止】	職員個人のストレスチェック及び所属所の心の健康状態の組織分析を実施することにより、職場におけるメンタルヘルスクエアを推進する。 →事業主が実施するストレスチェックの増加に伴い、支部としての実施は終了する。 今後は本部の心の健康チェックの活用を促す。 ・所要額 0人 0円	R5年度 700人 1,983,000円
	㉔	ヘルスリテラシー普及事業	〈WEBで学ぶ〉 心とからだの健康づくり 健康に関する知識を普及することにより、組合員の健康教養を高め、生涯を通じた健康の保持増進を支援する。 ・所要額 1,050人 1,540,000円	R5年度 650人 1,358,000円
	㉕	ヘルスリテラシー普及事業	〈若年向け〉 健康未来へのステップ 【新規事業】 40歳未満の若年層に対して、健康に関する知識を普及することにより、組合員の健康教養を高め、生涯を通じた健康の保持増進を支援する。 ・所要額 3,300人 363,000円	R5年度 0人 0円
	㉖	生活習慣病重症化予防事業	前年度の健診結果において、ハイリスクの組合員に対し、保健師が個別にアプローチすることにより健康管理への意識を高め、生活習慣病の重症化を予防する。 ・所要額 1,800人 594,000円	R5年度 1,800人 1,419,000円
	㉗	健康ポイント付与事業	個人で健康ポイントサイトでのプログラムや、健康づくり事業に参加した者に対し、健康ポイントを付与する。 ・所要額 4,909,000円	R5年度 4,552,000円
	㉘	コラボヘルス推進事業 【新規事業】	学校設置者等の事業主と連携し、組合員の心とからだの健康の保持増進に取り組む。 ・対象者 学校設置者等の関係者 ・所要額 1,098,000円	R5年度 0円
	㉙	トータルライフサポート事業(健康づくり事業編)	組合員の多様なニーズに対応するため、福利厚生代行業者に健康づくり事業の実施を委託する。 ・所要額 4,587,000円	R5年度 4,836,000円
㉚	健康づくり事業事務費	健康づくり事業に係る事務費 ・所要額 2,539,000円	R5年度 2,500,000円	

事業別	事業名		事業内容	備考	
一 般 事 業	生涯生活設計事業	③⑨ ライフデザインセミナー（退職準備型）	55歳以上の組合員及び家族を対象に、退職後を見通した生活設計を支援するためのセミナーを開催する。 開催方法 集合型又はオンライン型 内 容 健康・生きがい・年金・家庭経済等生活設計に係る講義・実習等 参加人員 200人 ・所要額 800,000円	R5年度 300人 190,000円	
		④⑩ ライフデザインセミナー（生活充実型）	組合員及び家族を対象に、生涯設計を支援するためのセミナーを開催する。 開催方法 集合型又はオンライン型 内 容 ライフプランの基礎知識等 参加人員 100人 ・所要額 690,000円	R5年度 100人 110,000円	
		④⑪ 退職手続きのガイドブック配付	生涯生活設計に関する施策を推進するための意識啓発資料を退職者等に配付する。 ・所要額 400,000円	R5年度 400,000円	
	④⑫	しおり等の発行【事業廃止】	「福利厚生としおり」 「福利厚生ハンドブック」 →廃止後、支部ホームページ等で対応する。 ・所要額 0円	R5年度 2,834,000円	
	④⑬	健康づくり情報誌配布【事業廃止】	健康に関する情報誌等を作成し配付する。 「健診案内」→健診等事務費へ計上 「健康相談ポスター配付」→健康づくり事業事務費へ計上 「健康カレンダー配付」→物配り的な事業の見直しにより終了 「休養中の手引き」作成→復職支援プログラムへ計上 ・所要額 0円	R5年度 2,209,000円	
	④⑭	育児支援事業	育児情報誌配付	出産した組合員及び被扶養者に対し、育児情報を提供することにより安心して育児ができるように支援する。 ・所要額 1,820,000円	R5年度 1,770,000円
	④⑮		育児セミナー【事業廃止】	育児中の組合員に対する育児情報を提供するセミナーを開催する。 →ベネフィットステーション内での育児サポート事業に集約する。 ・所要額 0円	R5年度 310,000円
	④⑯	介護支援事業	認知症予防教室【事業廃止】	認知症に対する正しい理解と知識を持つことにより、認知症予防及び将来への備えに資する。 →ベネフィットステーション内での介護関係事業に集約する。 ・所要額 0円	R5年度 550,000円
	④⑰	トータルライフサポート事業（一般事業編）	組合員の多様なニーズに対応するため、福利厚生代行業者に一般事業の実施を委託する。 ・所要額 9,814,000円	R5年度 11,544,000円	
	④⑱	復職支援に係る傷害保険負担事業	精神性疾患により休職又は休暇している組合員の職場復帰に向けた訓練（試し出勤）及び復職支援プログラム中に発生した災害の補償を行うための傷害保険料を負担することにより、組合員が安心して職場復帰訓練等に臨むことができるように支援する。 1,090円×3カ月×60人 196,200円 ・所要額 197,000円	R5年度 60人 197,000円	